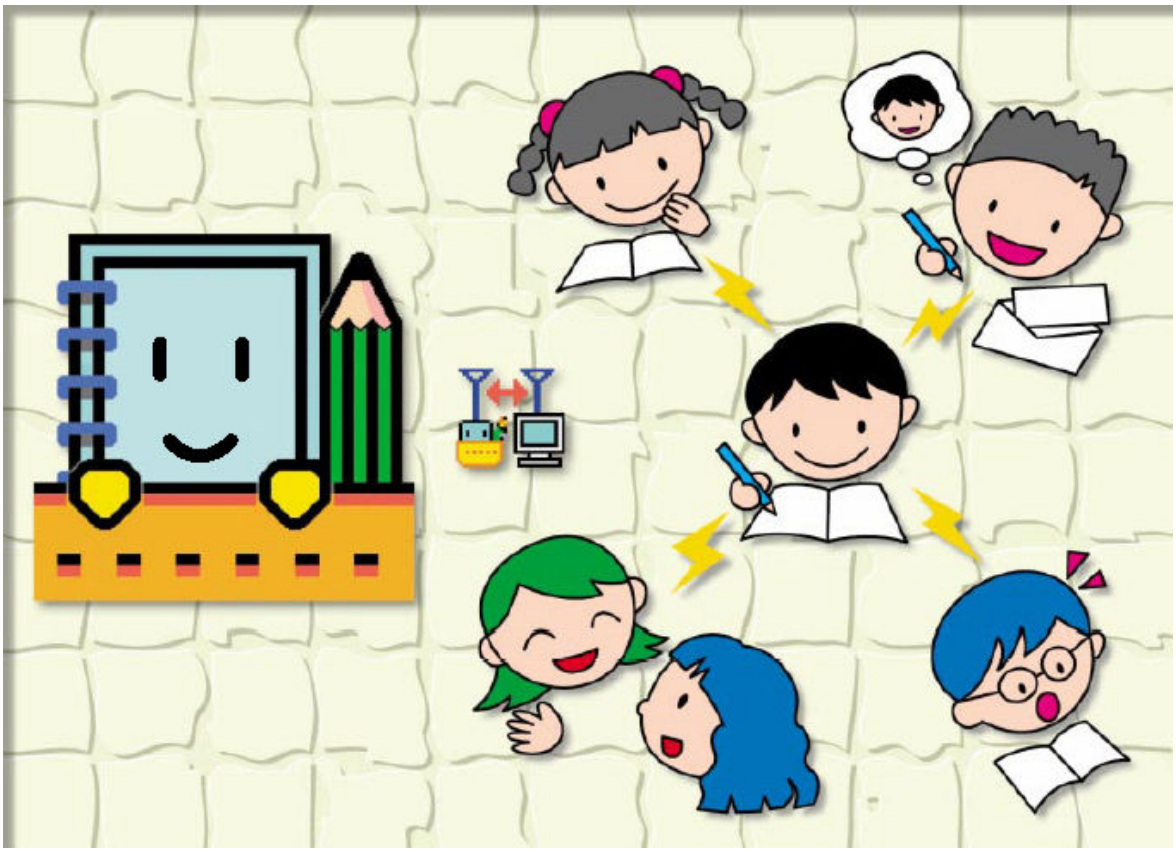
スタディノートポケット

STUDY NOTEPOCKET

初めてのスタディノートポケット



シャープシステムプロダクト株式会社

目次

●画面表示と各ボタンについて　・・・ ２

●スタディノートポケットの起動とログイン　・・・ ３～４

●新しいノートを書こう－カメラで画像を取り込もう　・・・ ５～６

●新しいノートを書こう－写真の上に気づいたことを書こう　・・・ ７

－文を入力しよう　・・・ ８

●ノートを保存しよう　・・・ ９～１０

●終了しよう　・・・ １１

●スタディノートサーバにデータを転送しよう　・・・ １２～１３

画面表示と各ボタンについて

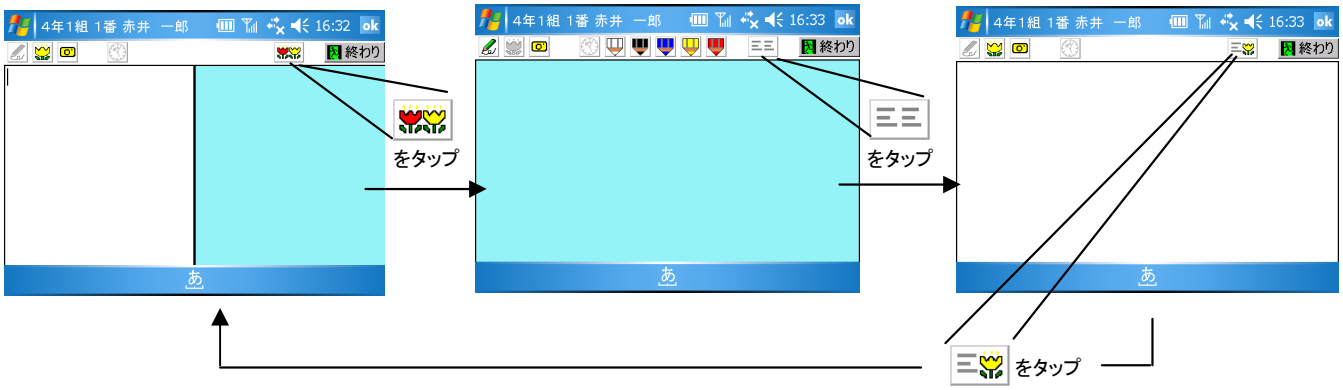
＜画面表示について＞

どのタイプの画面表示が良いのかを考えて作成しましょう。

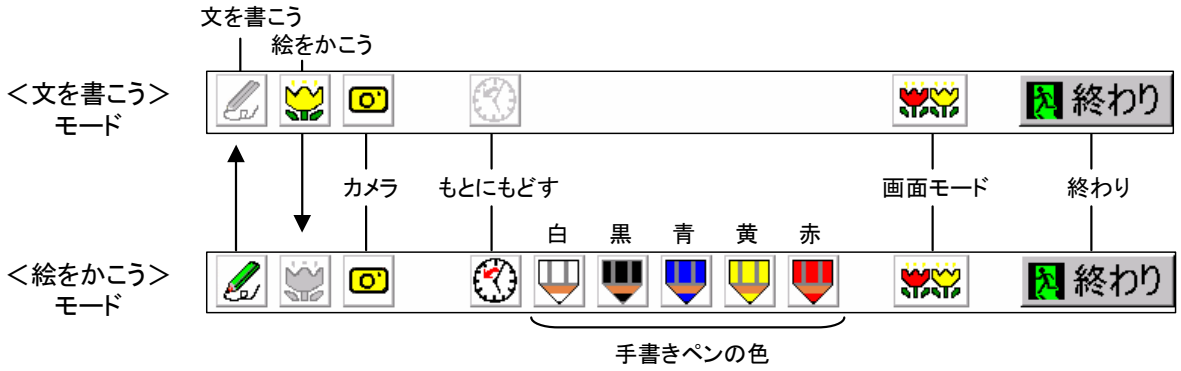
＜ 終わり ボタンをタップした時に表示されている画面（1ページ）が保存されます。

保存するまでは変更可能です。＞

・文と絵の画面　　**・絵だけの画面**　　**・文だけの画面**



＜各ボタンについて＞



文を書こう　絵をかいているときにタップすると文字を書く状態になります。白色の画面に入力。

絵をかこう　文字を書いているときにタップすると絵をかく状態になります。水色の画面、画像の上に記入。

カメラ　文字／絵をかいているときにタップすると静止画を撮影する状態になります。水色の画面に貼付。

もとにもどす　文字／絵をかいているときにタップするとペンでかいた絵のみすべてクリアすることができます。
ボタンが淡く表示されているときは、機能しません。
一度保存した作品に追加したときは、追加でかいた絵のみ すべてクリアすることができます。

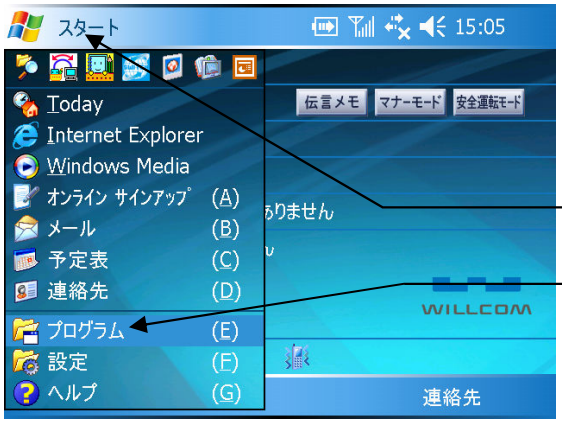
「絵だけ画面」に切替　　「文だけ画面」に切替　　「文と絵画面」に切替

手書きペンの色　絵をかいているときにタップすると選択した色でかく状態になります。

終わり　文字／絵をかいているときにタップすると題名をつけて保存する状態になります。

スタディノートポケットの起動とログイン

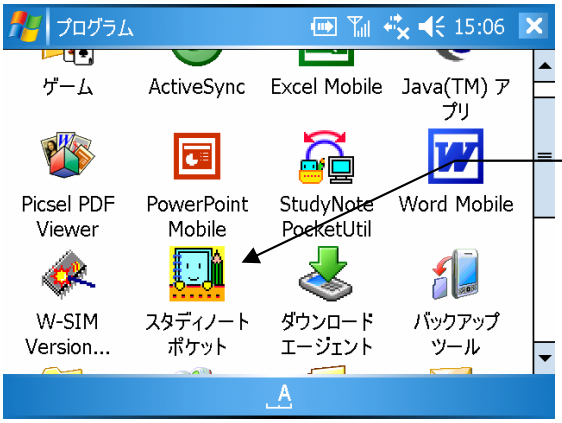
スタディノートポケットの起動とログイン



スタート メニューの“プログラム”をタップします。

①タップ

②タップ



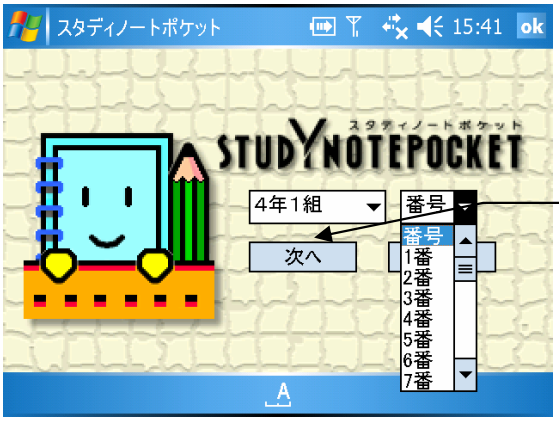
“スタディノートポケット” を起動させます。

タップ

起動画面が表示されますので、 始めようをタップします。

タップ

スタディノートポケットの起動とログイン



学年、組と番号をリストから選び
次へ **をタップします。**

タップ

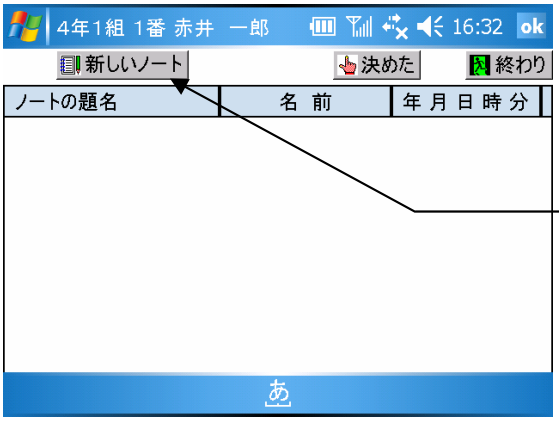
名前を確認後、 **はい** **をタップし、**
ログインします。

タップ

memo

正しい番号でログインしても違う名前が表示されたり、「その番号の人はいません」と表示される場合は、スタディノートで名簿を変更した後、ＰＤＡへの名簿の転送がされていないことが考えられますので、ご確認ください。

新しいノートを書こう



ログイン後、ノートの一覧画面から
新しいノート をタップします。

カメラで画像を取り込もう

をタップし、静止画撮影モードにします。

PDA側面にあるシャッターを押し、撮影画面を確認後
ok もしくは 戻る をタップすると、絵の画面
枠に画像が貼り付きます。

新しいノートを書こう

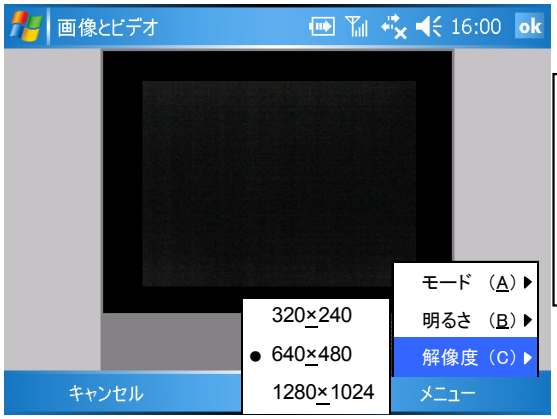
写真が画面に取り込まれます。

（例：「文と絵画面」で 640×480 のサイズで貼付）

memo

・画面表示にあわせて、撮影サイズを変更できます。

画面右下のメニューから、解像度をタップしてサイズを選択します。（640×480を推奨）



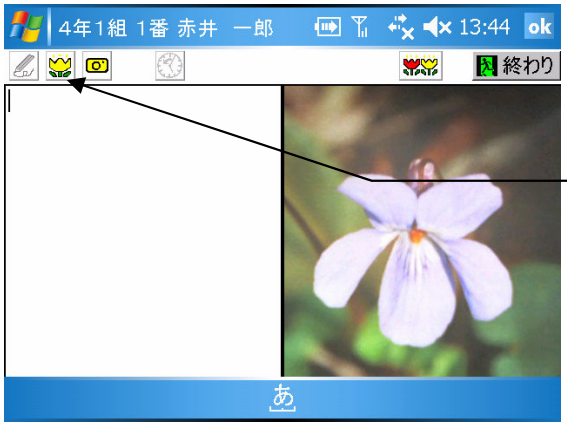
320×240	文と絵の表示の時 ･･･ 撮影内容全体を表示 絵の全画面表示の時 ･･･ 画面約半分に表示
640×480	文と絵の表示の時 ･･･ 中心を基点に自動的に切り抜かれた状態で画面一杯に表示 絵の全画面表示の時 ･･･ 画面一杯に表示
1280×1024	中心を基点に自動的に切り抜かれた状態で画面一杯に表示

・画面に貼り付ける前であれば、撮影した画像を回転したり、トリミングすることもできます。

【WILLCOM取扱説明書 P.4-8 撮影した静止画(動画)を編集する】を参照ください。

新しいノートを書こう

写真の上に気づいたことを書こう

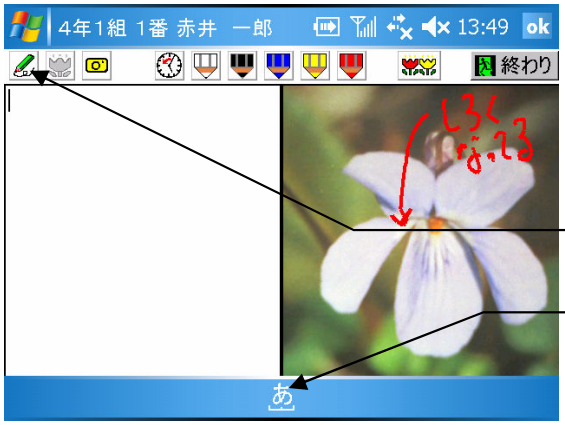


をタップし、＜絵をかこう＞のモードにします。

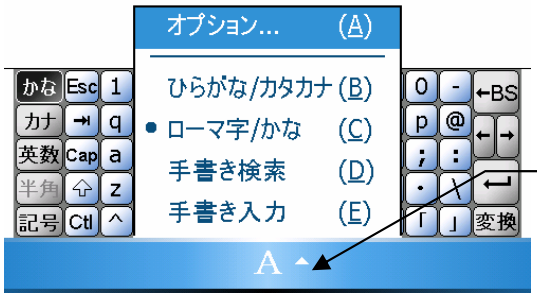
からペンの色を選択し、水色の画面 もしくは 画像の上に直接手書きします。

新しいノートを書こう

文を入力しよう



をタップし、<文を書こう>のモードにし、画面下中央の あ をタップします。



をタップし、使用したい文字入力パネルを選択します。　例：手書き入力

「手書き入力パネル」の枠に１文字ずつ手書き（漢字もOK）していき、 をタップすると文字が確定されます。

※ 14行以内におさまるように入力ください。

memo

キーボードから入力することもできます。

ノートを保存しよう

終わり ボタンをタップした時に表示されている画面（1ページ）が保存されます。

Ⅰ．1行目に文字が入力されている場合の保存

終わり をタップすると、文字入力の１行目が自動的に題名として保存されます。

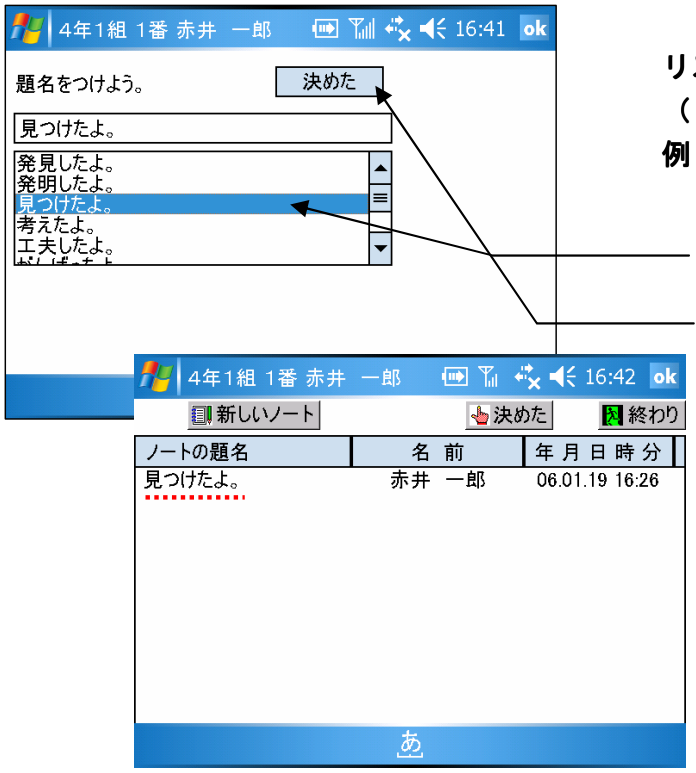
タップ

Ⅱ．1行目に文字の入力がない（または絵、写真のみ）場合 の保存

終わり をタップすると、題名を登録する画面が表示されます。

タップ

ノートを保存しよう



リストから選択、もしくは入力欄に直接入力し（１９文字以内）し、 決めた をタップします。

例： リストから「見つけたよ。」を選択

【リスト一覧】
発見したよ。
発明したよ。
見つけたよ。
考えたよ。
工夫したよ。
がんばったよ。
ためしてみたよ。
ちょっとじまん。
何だろう。

memo

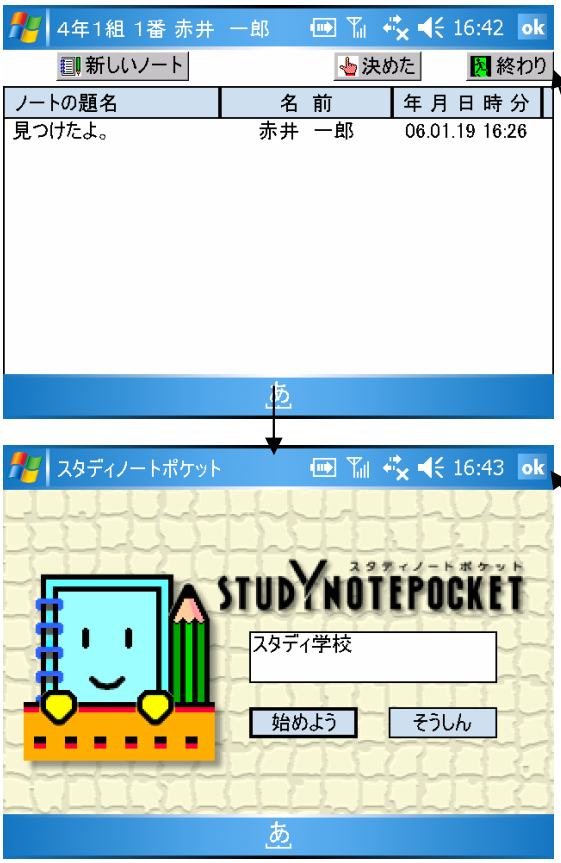
スタディノートサーバへデータを転送するまでは、PDA端末にデータが保存されております。P.12を参照し、データを転送しましょう。

・データがある場合

・データがない場合

終了しよう

スタディノートポケットを終了しよう



ノートの一覧画面から 終わり をタップし、スタディノートポケット 起動画面の ok をタップし、終了します。

タップ

タップ

プログラムを終了しよう

“プログラム” 画面右上の × をタップし、スタート画面に戻ります。

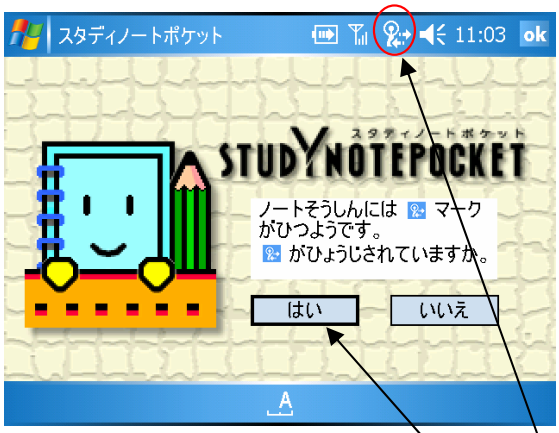
タップ

スタディノートサーバにデータを転送しよう

スタディノートポケット（PDA）からデータを転送

スタディノートポケット起動画面から そうしん をタップします。

タップ



しばらく待って マークが表示され、矢印が確実に止まっていることを確認後、はい をタップします。

※ そうしん をタップした時に、PDA内蔵ワイヤレスLANが無効（オフ）になっている場合は、自動的に有効（オン）になり、終わると無効（オフ）に戻ります。
マークが表示されない時は、 いいえ をタップし、
マークが表示されるところで再度送信ください。

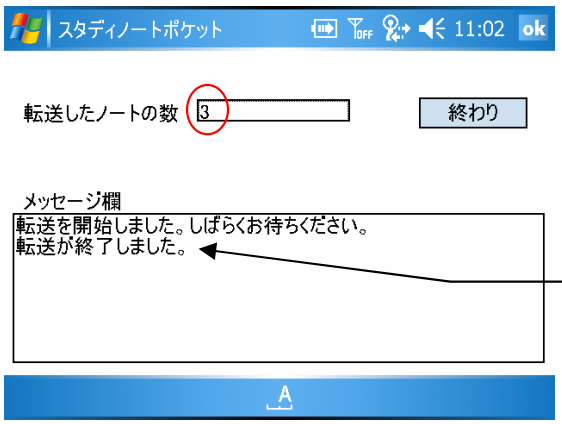
矢印が止まっていることを確認

タップ

memo

サーバ用コンピュータにデータを転送するため、無線LANが使用できる環境になっていることを確認の上【参照：WILLCOM取扱説明書 P.7-6 既存のアクセスポイントに接続する】、操作をおこなってください。（各PDAで同様の操作が必要）

スタディノートサーバにデータを転送しよう



転送したノートの数とメッセージ欄に「転送が終了しました。」と表示されたことを確認し、終わり をタップします。

表示されていることを確認

スタディノートポケット起動画面から そうしん 表示が消え、データの転送が完了です。

スタディノートの各人のノートに追加されます。

表示が消えます

スタディノートポケット を終了します。

＝お問い合せ先＝

STUDYNOTEPOCKET 初めてのスタディノートポケット
2007年1月発行 初版

発行：シャープシステムプロダクト株式会社
文教営業担当
〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電話(06)6625-3233（直通）FAX(06)6624-0764

制作：　同上

本書の全部または一部の内容を無断で複製することを禁止します。

Copyright(C) SHARP SYSTEM PRODUCTS CO.,LTD./2008.
All rights reserved.